

第43回 全日本バレーボール小学生大会 全国大会開催要項

主催	後援	公益財団法人 日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社
共催	後援	開催地バレーボール協会
後援	後援	スポーツ庁／公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団／東京都／ 神奈川県／千葉県教育委員会／川崎市教育委員会／ 公益財団法人 川崎市スポーツ協会／報知新聞社
協賛	協力	デザートジャパン株式会社／ゼビオグループ／三井住友信託銀行株式会社／ 株式会社関電工／株式会社ピーアンドピー浜松
協賛	協力	株式会社プレナス
オフィシャルボール	協力	株式会社 モルテン／株式会社 ミカサ
主管	管	第43回 全日本バレーボール小学生大会実行委員会

- 大会の趣旨
 - (1) 教育的配慮の下に、バレーボールを通じて全国の児童の親睦と交流を図る。
 - (2) バレーボールによる小学生の体力向上とたくましい意欲の養成に努める。
 - (3) 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。
- 開催期間 令和5年8月7日（月）～10日（木）
- 会場 東京体育館、町田市立総合体育館、大田区総合体育館、川崎市とどろきアリーナ、カルッツかわさき、YohaS アリーナ(千葉公園総合体育館)
- 開会式 令和5年8月7日（月） 午後2時 東京体育館
- 大会日程
 - 8月 7日（月） 監督会議、開会式、
※開場、チーム受付 午前11時30分予定
 - 8月 8日（火） 予選 第一日目
 - 8月 9日（水） 予選 第二日目
 - 8月10日（木） 決勝トーナメント（準々決勝、準決勝、決勝）
※決勝トーナメントに進めないチームは対戦がすべて終了した時点でチームごとに解散となる。ただし、補助役員の有無等確認の上、大会本部に連絡の上解散すること。
※時間に余裕のあるチームは、最終日を観戦することができる。
閉会式は15時ごろの予定。
- 参加資格
 - (1) 令和5年4月2日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、国、公、私立の小学校および各種学校に在学している者。
 - (2) 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、令和5年4月1日以降、都道府県のブロック大会（地区・支部）申し込み締め切り日までに、公益財団法人 日本バレーボール協会—MRSに登録を済ませていること。
※この都道府県大会中、他チームから登録し、その後移籍した者については、これを認めない。
 - (3) 都道府県大会の結果、都道府県バレーボール協会長の推薦したチームであること。
 - (4) 参加チーム数 北海道は南北に分け、男子・女子・混合それぞれ各1チームずつの計6チームとする。開催地(東京・神奈川・千葉)には男子・女子・混合各1チームを加える。他は男子・女子・混合各1チーム。
- 競技規則 令和5年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

8. 競技方法 都道府県代表の男子・女子・混合の各51チームを6ブロックに分ける。
第一日目は事前に公開抽選(第二日目・決勝トーナメントに関しては非公開)を行い、近県が対戦しないようにブロックからチームを抽出し、3チームリーグの13組と4チームによるグループ戦の3組の試合を行う。
第二日目は、各組の1位チーム・他組の2位チーム・他組の3位チームによる3チームのリーグ戦を13組、4位の3チームを加えた4チームによるグループ戦を3組で行う。そして、同じコートの子組の1位同士が対戦し、その勝者(男子・女子・混合各8チーム=ベスト8)が第三日目に準々決勝からの決勝トーナメント戦に進出する。全て3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
9. チーム編成 (1) チーム編成は、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手12名の計15名以内とする。
(2) 大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは二重登録とされない限り変更できる。選手については12名とするが、都道府県大会と同じ選手で構成し、同一団体であっても、病気やけがなどの特別な事情がない限り交代はできない。
※特別な事情による選手の交代を希望する場合は、必ず大会事務局に連絡の上、承認を得ること。尚、交代を希望する場合は、必ず同一団体に登録済みの選手であること
(3) 監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのコーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。又、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。
※監督、コーチ、マネージャーは2チームを兼任することはできない。
(4) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっていると実行委員会が認めた者。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
(5) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。
(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)
(6) チーム名は、都道府県大会時のものと同一名とし、変更はしないこと。
(7) 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておく。
10. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号カラーボール「モルテンボール(V4M5000-L)/ミカサボール(V400W-L) (円周62~64cm重量200~220g)を使用する。※ボールの内気圧については、6人制競技規則による。
11. 競技服装 (1) 選手の背番号は1~99番とするが、1~12番が望ましい。
ユニフォームは2着以上(健康管理・安全面等から)用意しておくこと。
※第二日目と第三日目は、勝ち進むと3試合あるので留意すること。
(2) ユニフォームの背番号の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し、誰もが見え易いものにする事。
(3) 監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。但し、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認めるがTシャツの色は他のベンチスタッフと同様の色とする。
(4) 混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、違うユニフォームを用意できない場合等は、同一ユニフォームでも構わないが、男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けるかまたはソックスの長さや色、ハチマキなどで区別できるようにすること。
12. 参加申込方法 都道府県大会の結果、各都道府県バレーボール協会に推薦されたチームは、下記の書類等を申し込み締め切り日までに、大会事務局へ送付すること。
(1) 全国大会に参加するチームが用意する書類は次のとおりとする。
①全国大会参加申込書(必ず全項目を明確に記入すること)
②チームの集合写真(プログラムに使用、プラカード入りが望ましい)
③公益財団法人日本バレーボール協会 MRS チーム加入選手一覧(ブロック大会・地区大会参加時のもの)
④チームアンケート(主催報道機関より配布)

(2) 提出方法

①～③については Excel データのままメールで事務局へ送信すること。

④については主催報道機関へ FAX または郵送で必ず送付すること。

※提出された名簿等は本大会に関する目的以外は使用しません。

13. 参加申込締切日 令和5年6月11日(日)以前に代表が決定したチームは、代表決定後10日以内に申し込むこと。ただし、令和5年6月24日(土)・6月25日(日)に代表の決定したチームの最終締切日は、令和5年6月30日(金)とする。それ以降については個別対応とする。
14. 組合せ 大会参加申込締切後、大会実行委員会で責任抽選を行う。
抽選会の日時と会場・・・7月17日(月・祝) 午後1時30分
(抽選の見学は自由ですが交通費は自己負担です。抽選結果については、日小連のHPでご確認下さい。)
第二日目以降の組合せは、抽選会の同日に非公開で行います。
尚、第一日目に対戦したチーム同士が、第二日目に対戦しないようにするが、隣接地域及び北海道、開催地都県については配慮しない。
15. チーム集合 令和5年8月7日(月)午前11時30分に開場し、受付を行う。
※炎天下で待つことは熱中症の危険もあるので早くから並ばないこと。
16. 監督会議 令和5年8月7日(月)12時30分から、全チーム、東京体育館にて行う。
監督は時間厳守の上、必ず出席すること。(監督が出席できない場合は、必ず事務局に連絡するとともに、責任ある者を代わりに出席させること。また、詳細については別途通知する。)
17. 表彰 男子・女子・混合の各1位から3位までを表彰する。
◇優勝チーム(男子・女子・混合各1) : 優勝旗/日本協会杯/優勝カップ/
デザート賞/金メダル/賞状
◇準優勝チーム(男子・女子・混合各1) : 準優勝盾/準優勝カップ/
銀メダル/賞状
◇第三位チーム(男子・女子・混合各2) : 第三位盾/第三位盾/銅メダル/賞状

※準々決勝で敗者となったベスト8のチーム(男子・女子・混合各4チーム)を敢闘賞として表彰する。
18. 個人情報等について (1) 大会参加申込にかかわる主催者及び主催団体が取得した各種個人情報については、大会参加資格確認、大会運営上必要なプログラム構成及び作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること(表彰・ホームページ・大会報告書・報道関係・協賛各社への提供等)その他大会開催に必要な連絡等のみに使用する。
(2) 大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌及び関連ホームページ、インターネットによって配されることがあり、大会参加申込として申込書を提出した時点で、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。個人の肖像権に関しては別紙にて取り扱う。
19. その他 (1) 旅 費: エントリー選手数の鉄道普通運賃(在来線)を実行委員会が補助する。(沖縄については、航空運賃の半額を補助する。)
※ベンチスタッフの補助はない。各自負担とする。
(2) 昼 食: 昼食については「ほっともっと弁当」を利用すること。
費用はチーム負担とする。申し込み方法等については別途連絡する。
(3) 宿 泊: 別紙宿泊要項による
(4) 傷害保険: 選手・指導者は全員スポーツ傷害保険に必ず加入手続きを済ませておくこと。
(5) 選手の健康については、指導者・保護者が十分注意をして出場させること。

- (6) 出場チームは、前もって「都道府県小連から全国大会参加の心構え」について指導を受け、その指導に則って全国大会に参加すること。
- (7) 熱中症対策として本大会のテクニカルタイムアウトを以下のように設定する。
- ① 1～2セットはリードするチームが7点目と14点目に達したときの2回、いずれも30秒間のテクニカルタイムアウトを適用する。
 - ② 3セット目はリードするチームが8点目に達したときの1回とする。
 - ③ デュースが続く場合、1～2セットは両チームが25点に達したときに適用し、その後は両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。また、3セット目は両チームが21点に達したときに適用し、その後は両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。
- (8) 危機管理に関する「大会運営ガイドライン」を遵守する。

20..問い合わせ及び
関係書類送付先

第43回 全日本バレーボール小学生大会 全国大会
〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-8-3 志田ビル3階
TEL 03-5738-5391 FAX 03-5738-5392
MAIL office@jeva-web.com

今年の大会テーマは

「コートにあふれる 笑顔と歓声 !!」です。